

児童養護施設
ホザナ園後援会

ホザナ園 だより



後援会事務所

〒336-0918

さいたま市緑区松木1-16-20

TEL (048) 873-9216

振替 00160-2-19387

会長 大迫裕男

<http://hozanaen.or.jp/>

キリスト教主義

ホザナ園後援会副会長 川田 愉

ホザナ園は「キリスト教主義です」と言われてますが、具体的にはどんな主義でしょうか。基本的な命題なので余り意識されませんが、問題にもされませんが、実は重大な事柄ではないでしょうか。

キリスト教主義と言うと、温厚で、寛容で、愛を以て子ども達に接し、自分の利益を求めない自己犠牲的な姿を思い浮かべるかも知れません。しかし、それに似た姿勢の方は、篤志家と言われる人や仏教や神道主義の人々にも容易に見い出せます。それらだけなら、キリスト教の一手専売ではないでしょうから、あえて強調すべき特徴でもありません。

イギリスのブリストルで十八世紀の中頃、キリスト教主義の児童養護事業を創設し、五か所にまで拡大させた、ジョージ・ミューラーの信仰はどうだったかを思い返してみたいと思います。彼は新島襄や山室軍平などに大きな影響を与え、その事業は日本での児童養護事業家・石井十次の岡山孤児院のモデルになりました。その頃、イギリスでは産業革命が進行中で、利益追求の果ての人間疎外が甚だしく、効率が悪いと

見捨てられた孤児が大ぜい生まれていました。ロシア生まれのミューラーは、入信前には自分も不良少年だった経緯を思い、放つて置いてはいけないうと、何も無い状態から養護事業を始めました。彼の信仰では、目の前で困っている児童を養護するのは、主イエスの栄光を証しするためであり、それ故、必要は全て生けるイエス・キリストより与えられる、との信仰に立ち続けました。

「イエスの栄光の証し」をするため、事業の必要性を社会に訴えかけもせず、物も人も自分の能力さえも、イエスのみに密室で祈り求め続けました。他の人には無謀で無責任な愚かな考えだと見えたかも知れませんが、彼には十分な確信がありました。そして、主イエスはこの信仰に十分応えて下さいます。その道程は危いものに見えたりも拘わらず、建物も日々の糧も全て与えられ、一つだけでなく社会の必要に応じ五つの孤児院事業にまで拡大させて下さりました。何という素晴らしい恵みでしょう。もうこの様な恵みは終わつたのでしょうか。しかし、実は終わってしまふようなのは「イエスの栄光の証し」と言う信仰ではないのでしょうか。自分の力の限界を知り、主が今も全てを主宰して居られるとの確信を持つて、主のみに祈り求める信仰です。「人間には出来ないが、神には出来る」との信仰です。養護事業を通して、私達に必要と願いを起こさせて頂き、それに応えて下さるイエス様の恵みを正しく受け止め、「イエスの栄光の証し」をするのです。(フィリピ二章十三節)ミューラーと同様の祈りに、神様が応えられる栄光は、今でも豊かで大きいはずですが、ホザナ園の事業で言えば、献げる人々に霊的な感動の恵みをお与え下さり、誕生させ、大きく育てて下さった、教育基金の創設がこれに該当するかも知れません。

児童養護事業は行政との調整、養護児童への心配り、働く職員への全体的ケア、施設の改良や維持、後援会活動等々を続けていけば、何とか転がして行けるのかも知れません。しかし、それだけで良いでしょうか。この「イエスの栄光の証し」という立ち位置が無くしては、養護事業は他の人々に任せても差し支えはないと思えます。ですから、「キリスト教主義」は常に立ち返る必要のある「原点」ではないでしょうか。



ひまわり畑の前で//

四季折々

夏・秋



5 T.S

施設長 内田 伴之

☆NHKエデュケーショナル様よりご招待を受けて、「おかあさんといっしょ」スペシャルステージ「2019」を観に行きました。幼児さん5名と職員3名参加です。テレビで見たことがあるキャラクターが目前で踊ったり歌ったり、楽しいステージを観ることが出来ました。ありがとうございました。

(七月七日)

☆木下大サーカス様よりご招待。小学生8名、職員3名が参加しました。子ども達にとって生まれて初めてみるサーカスは驚きの連続。楽しいひと時を過ごしました。ありがとうございました。

(七月十九日)

☆昨年もお願ひした、スクールサポーターの方が来てくださって、子ども達の勉強を見てくださいました。宿題ももちろん進みましたが、切り絵をやった下さったり、ゲームをしたり楽しい時間を過ごしました。ありがとうございました。

(七月二十五日、二十六日)

☆北棟・樫の木ホームの夏行事が行われました。今年は、八景島シーパ

ラダイスト、横浜散策になりました。遊園地と水族館の両方を楽しめて、横浜では中華街に行き、楽しい、美味しい時間を過ごしました。

(七月二十九日、三〇日)

☆南棟・樫の木ホーム、棕櫚の木ホームの夏行事が行われました。福島県にあるスポーツが楽しめる研修施設を拠点に、卓球、馬のえさやり、遊具遊び、水族館に行くなど、楽しい夏行事になりました。

(七月三日、八月二日)

☆昨年ご招待されましたNPO法人「じぶん未来クラブ、ヤングアメリカンズ事務局から「ヤングアメリカンズ」というワークショップに出かけてきました。小学生の女の子が2名参加。スタッフの方々や参加者の方々と、一緒に歌ったり踊ったりして、一日はじけてきました。楽しかったです。ご招待ありがとうございました。

(八月五日)

☆北棟・楠の木ホームの行事が行われました。今回は相模湖に近い「みの石滝キャンプ場」に行き、ハードなキャンプを経験してきました。なかなかない経験をしてきました。相模湖「プレジャーフォレスト」で、「マツルモンスター」もやってスリルを味わいました。それ以外にも乗り物やアトラクションがあつて楽しく過ごしました。

(八月七日、九日)

☆浦和レッドダイヤモンズ様から、Jリーグサッカー観戦のご招待がありました。相手は、松本山雅です。拮抗した戦いでしたが、最後に点を決められ二対二で負けてしまいました。悔しかったですが、ハラハラドキドキ楽しかったです。ありがとうございました。

(八月三日)

☆避難訓練が行われました。さいたま市緑消防署の方も来てくださって、避難訓練の他に消火訓練も行いました。みんな積極的に訓練に参加してくれてとてもよかったです。暑かったけれど、頑張りました。

(八月二五日)

☆恒例の夏のお祭りに参加です。地元文殊寺の境内で行われる「文殊祭り」に出かけました。小さい子から高校生まで、思い思いの服装で、小さい子は浴衣を着てお祭りムードを満喫しました。出店の数も多く、何をかうのか迷っていました。職員と一緒にお祭りに行く時間も楽しいです。

(八月二五日)

☆三室中学校の体育祭でした。練習の成果を存分に出してくれました。いつも楽しい雰囲気、子ども達のパフォーマンスも堪能しました。

(九月四日)

☆芝原小学校の運動会でした。雨が心配でしたが、無事終える事が出来ました。応援団に入つて旗を振っている子がいったり、踊りを一生懸命披露してくれたり、子ども達それぞれ個性を発揮してくれました。

(九月二日)

☆浦和レッドダイヤモンズ様からご招待がありました。今回はACL(アジアチャンピオンズリーグ)の試合です。相手は中国の上海上港というチームです。先制して優位にゲームを進めましたが、最後に追いつかれました。しかし、ホームアンドアウェイの合計で、三対三の同点、アウェイゴール数が上回っていたため、浦和レッズが勝ちあがりです。最後までハラハラしましたが、とても盛り上がりました。

(九月七日)

☆毎月恒例でご奉仕をくださる、「ハンスムグループ」による散髪です。毎月来られるお店の方は変わりますが、いつも丁寧子ども達の髪を整えてくださいます。今回も綺麗になりました。ありがとうございました。

(二〇月七日)

小3 M・Y

作文



中2 M・Y

楽しい夏行事

小五 Y・U(女子)

7月31日から8月2日までの3日間は福島県の棚倉のホテルに行きました。

9時にホザナ園を出発して、2時頃にホテルに着きました。

1日目はホテルの近くにある馬小屋に行きました。馬を実際に見るのは初めてなので、馬を見た時とてもうれしかったです。馬のえさやりも初めてで初めはこわかったのですが、次第になれてきました。その後、おいしいご飯を食べてから、手持ち花火をしました。うす暗い中、きれいな手持ち花火と手持ち線香花火を見ていました。お風呂に入って自分たちの部屋で寝ました。あまり寝れませんでした。

2日目は魚市場に行つてまぐろ丼を食べました。その後水族館に行つ

て、大きいカワウソなどを見ました。ホテルに帰つて、ホテルで最後になる夕ご飯を食べ、お風呂に入りました。そして2日目の夜はよく眠れました。

3日目はホテルの人にお別れのあいさつをして、ハートランドへと向かいました。そこでブルーベリー狩りをしました。黒いブルーベリーも取れました。お昼ご飯は冷やし中華とリンゴジュースを注文して食べました。おいしかったです。2時頃にハートランドを出発して4時ごろにホザナ園に戻りました。

夏行事と近況報告

中二 I・T(男子)

夏行事では、卓球をやつて汗びっしょりになったり、花火をやつてむせたり、DVDを観たり、トランプをやつて遊びました。朝ご飯はバイキング、夜は鶏肉のバジル焼きなど、とても楽しく美味しかったです。

特筆すべきは最後のNOZZARUです。なんでも日本最大の空中アスレチックだそうです。1〜7コースがあり、すべて空中10m以上の高さにあります。K.O.Z.A.R.Uの方は3m程度だそうですね。3以外はすべてやりました。3コースは人が多かったため後回しにしていたら時間が足りなくなつて、で

きませんでした。スタミナ太郎ではお寿司を10貫ぐらいと、生まれて初めてドクターペッパーを飲みました。

9月14日の体育祭では学年1位で40周年ということで新しいトロフィーの1番最初のリボンに書かれました。

10月15日は中間テストがあつてこれまでで、一番勉強しました。その結果、とても手応えのあるテストでしたが、さすがGS(グローバルスタディ)がいまいちでした。学年平均を上回っていると感じています。

10月26日に合唱祭があります。40周年という節目の年にソニックシティで歌うのだそうです。体育祭で優勝しているので「三冠取るうぜー」とみんな意気込んでいます。

合唱祭

中三 R・M(男子)

最近朝から合唱祭の練習です。朝から歌なんてやだ〜//と言っていたら、合唱祭実行委員がみんなに、「心の中で嫌だと思うのはいいけど、その気持ちは声に出すな。」と言われてきました。僕たち4組は、心に火が付きました。朝から遠い1組まで声を出してやろうとみんなで決めた。合唱祭まであと4日。4組でやる最初で最後の合唱祭を楽しくやりたいです。

色々思うこと

高一 M・S(女子)

2学期に入ってから、勉強が難しく毎日忙しくなりました。

特に、数学のレベルが高くなったので友人と放課後、教室に残つて教え合っています。できなかったことが、できるようになり、とても達成感がありました。

先日の台風19号はとても恐ろしいものでした。私たちの施設には、被害はありませんでしたが、河川の近くに住んでいる友人の家は浸水してしまつたようでした。ニュースや新聞などでたくさん悲惨な状況を見て、心が痛くなりました。個々が、災害の対策を常に考えることが必要だと思ひました。

他の子の影響で、バレエの試合を観るようになりました。女子も男子もとてもパワフルで、応援している側はずなのに逆にエネルギーをもらいました。オリンピックも楽しみにしています。それまでにルールなどを調べてみようと思います。

最近、有川浩さんの「明日の子供たち」という本を読みました。舞台は、児童養護施設で様々な人たちの様々な悩みや思いが溢れていました。時間があれば、図書館に行きたいです。

高校生になったので進路先を考えようになりました。今の時点では語学の専門学校に進みたいと思っています。受験の時に苦しみが軽減するために勉強に励みたいと思います。

文化祭

高一 U・H (男子)

9月27・28日に文化祭がありました。うちのクラスは、お化け屋敷をやりました。準備するのがとても大変でした。でも、完成度は高くなったので良かったです。本番はメチャ人が来ました。すごく人が来たので、驚かすのが大変でした。午後は友達をいっぱい呼んで、ラップバトルをしました。人が20人から30人くらい居たので盛り上がりました。とても楽しかったです。文化祭で一番楽しかったのは、ラップバトルでした。最高でした。

密かな楽しみ

高三 H・A (女子)

バレーボールのワールドカップが開催されていて、観るのにすごくハマっています。女子チームもハラハラドキドキして面白いです。男子も迫力があって大好きです。最近では、バレーを観るのが私の密かな楽しみになっています。

◎後援会費並びに寄付金納入者御芳名
2019年7月～10月(順不同・敬称略)

金額 一、〇四七、五〇〇円

会員・一般

BLA木下和好・恵美子、朝熊純一、岩崎和子、大金久典、大倉浩、大屋稔、太田順康、小国睦子、長田慶子、尾島江子、加藤恵美子、加納貞彦、川野千華、工藤幸子、栗原正、小坂誠、佐々木正、椎名富夫、白沢郁子、新谷聡一郎、菅原進、園部利昭、幹子、高橋廣見、中田光一、中田知子、西山水江、萩原明、坂東弘理、平子敏夫、フェリーズ正代、深谷春男・美歌子、増島タイ子、増山律子、松井千夏、萬木晋、三浦永光、宮崎優美、本橋陸夫、諸見光信、山田充広、称子、山本修一、智恵子、山本則子、吉田久夫、渡邊公伸、金田佐久子、青木早苗、石井直子、稲穂政子、大川進、柏田実、川田倫、小口高、佐々木健至、ふじ子、白水三千代、皆川時男、依田英雄、横山義孝、横山静子、柳川義也、杉山誠、岸亮夫、原嶋和夫、佐藤千恵、伊藤基子、篠原照美、澤田石秀晴、西海満希子、青木脩、和子、井戸上彰、絵里、内田潔子、内田まり子、金井俊子、篠崎紀代子、嶋崎健太郎、早苗、鈴木二郎、嗣子、高橋憲一、友子、萩原澄子、濱田京子、春名道子、吉原將文、山本純子

法人・教会・他

(株)大熊、中島建工(株)、(株)ウシヤマ設計、小松川教会

学校・幼稚園・他

ひかり幼稚園舎父母の会、広島女学院ゲインズ幼稚園、東洋英和女学院中高部宗教委員会、

◎育英基金献金者御芳名

2019年7月～10月(順不同・敬称略)

金額 四九一、六〇〇円

ヒソプの会、BLA木下和好・恵美子、S・KUROKAWA、朝熊純一、市川浩一、加行尚・幸子、小林悦治、佐々木正、清水晃、白沢郁子、鈴木桂子、園部利昭・幹子、中田光一、中田知子、野島博・まどか、馬場元毅、濱田京子、坂東弘理、平子敏夫、フェリーズ正代、増島タイ子、皆川時男、吉田久夫、若林緑、渡邊公伸、山本純子

◎ボランティア来訪者ご芳名

2019年7月～10月(順不同・敬称略)
ハンサム Class、浦和西口店(株)ハンサムファースト北浦和店、木村瑠海散髪、保坂理人、(学習ボランティア)、岡本恵美(遊びボランティア)、秋本明代(音楽ボランティア)



年長 K・M

◎物品寄贈・ご招待・等

2019年7月～10月(順不同・敬称略)
産経東日本企画(株)(図書カード)、ドリーム・ランド(お菓子)、(株)食生活「WAベীগール」(ベীগール150個)、(株)ゴルフ・ドウ(洗濯ネット・ボール他)、北辰商事(株)(お菓子)、(株)シーフォーアイ(タオル・タオルケツト)、長尾淑子(毎月米50kg)、中村和子(梨)、石渡三鈴(図書カード・絵本他)、高橋憲一・友子(子ども服)、馬場千代子(駄菓子)、匿名希望(消しゴム・お菓子・レゴ)



大好きなアンパンマン //

編集後記

毎年起こり得る自然災害。今年は、特に多くの地で被災された方がたくさんおられます。ライフラインが遮断され、それが復旧した時「こんな嬉しい事はないです。」と涙ぐんで感謝されていた方の笑顔がとても印象的でした。望みを持ち、恵みを数えられる時が一日も早く来ますことをお祈りしています。(山本純子)